



表面

14 東京名勝図・萬歳楽図衝立

島田佳矣（图案）ほか（別記参照） 1基 大正4年（1915）
木製ほか（別記参照） 総60.0×285.0×216.0

東京市の依嘱によって東京美術学校で制作された大型の衝立。表面は、桐柾目地の中央に東京の当時の地図、その周囲に東京在住の工芸家による扇面名勝図15面（15区各1図）を配置、嵌入する。またその裏面は金無地の綾織地に萬歳楽の舞姿を刺繡で表している。なお、この衝立と共に、文机、料紙箱、硯箱の1具も依嘱制作されている。記録によると、これらは桑木地の胎に金透かしの裂地に蝶鳥文様を刺繡したものとし、15区の各名勝図15面を東京在住の15名の画家に描かせたものを刺繡、それを文机甲板に7面、料紙箱表に5面、硯箱表に3面を嵌入して装飾したものであった。 <展示 第1期-14、第2期-17、第3期-14>



裏面

本作品については、『東京芸術大学百年史 第三巻』に東京市からの依嘱についての書類が紹介されていることから、その概要を知ることができる。その記載は以下の様である。

○東京市依嘱 御衝立 製作費 七一六八(円)、一七〇

製作者のうち図案 島田佳矣、衝立製作 由井彦太郎、海野清、平田宗幸、堆朱楊成、飯田藤次郎ほか

「奉獻御衝立製作仕様書

一御衝立 総高七尺二寸 横八尺七寸 枠并ニ足共桑地仕立／表面 桐柾目地一面ニ砂子蒔ヲナシ中央五尺ニ三尺四寸ノ横額ニ東京市現勢地図ヲ二分一ノ縮尺ニ描キ嵌入シ其周囲ニ扇面地紙形十五枚ニ十五区ノ名勝ヲ撰ヒ東京市在住ノ美術工芸ノ名匠ヲシテ各自其技術ヲ持テ表出セシメテ配置ヨク嵌入ス／裏面 金無地綴織地、漫歳染ノ舞姿ヲ刺繡シテ貼付ス／技術家ノ分担左ノ如シ

地図 監修 小倉俟司 製図 今村巳之助

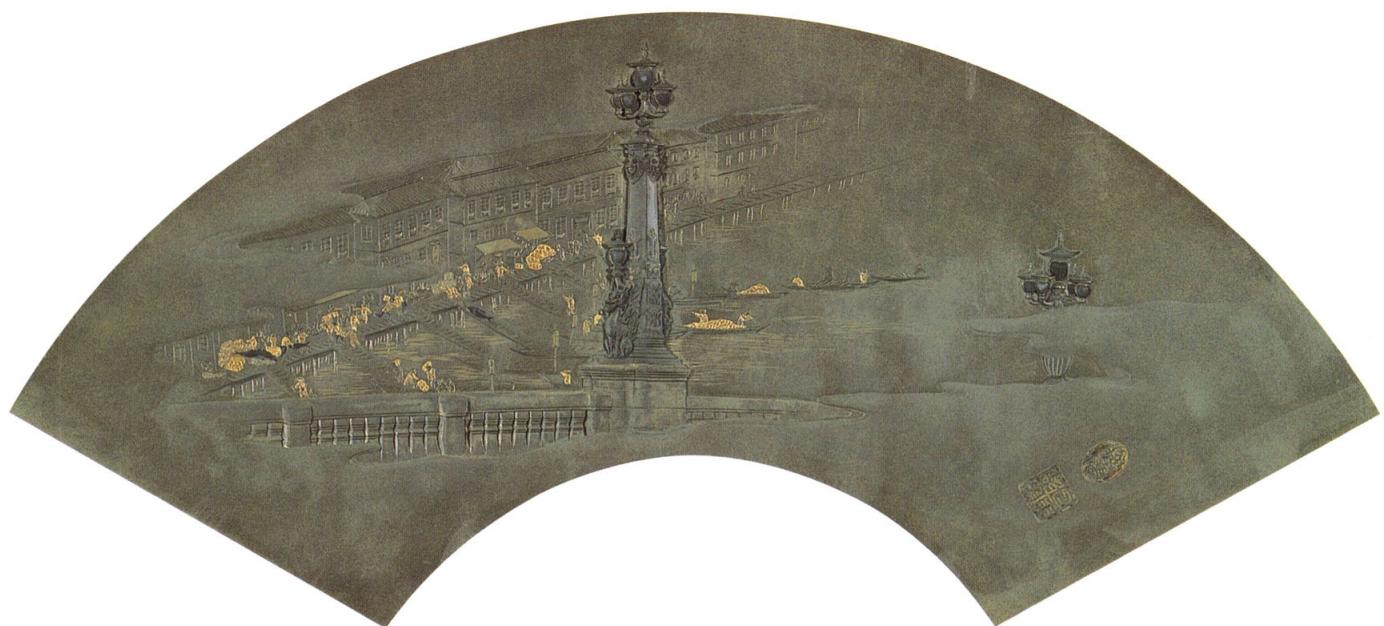
扇面地紙形 駒町区 宮城二重橋 彫漆 堆朱楊成、神田区 神田須田町 螺鈿 豊川楊溪、日本橋区 日本橋魚市場 彫金 香川勝広、京橋区 佃島 布目象嵌 宮智一男、芝区 芝浦 磁器 加藤陶壽、麻布区 東京天文台 木彫 竹内久一、赤坂区 青山練兵場 牙彫 三浦光風、四谷区 四谷見付 彫金 塚田秀鏡、牛込区 牛込神樂坂蒔絵 白山松哉、小石川区 東京砲兵工廠 彫金 海野勝珉、本郷区 東京帝国大学 木象嵌 由井 長、下谷区 上野公園 錄金 大島如雲、浅草区 浅草觀音堂 陶磁 板谷波山、本所区 向島 七宝 涛川惣助、深川区 深川木場 鎏起 平田宗幸

万歳染刺繡 原図 小堀鞆音 刺繡 飯田藤次郎

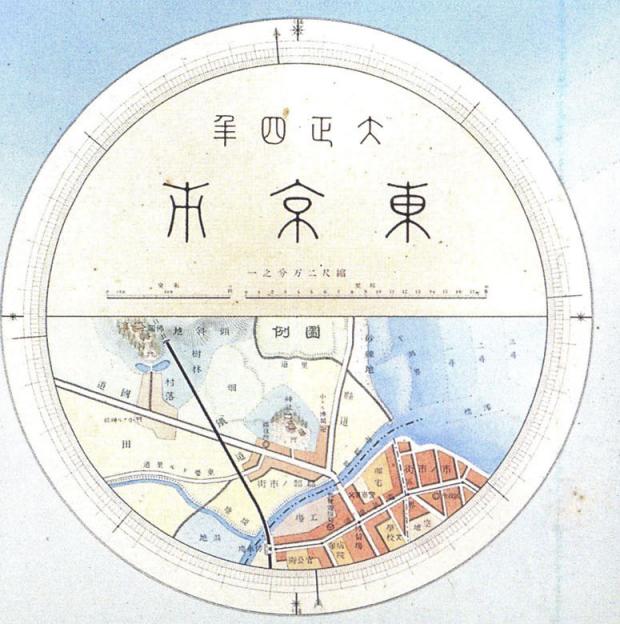
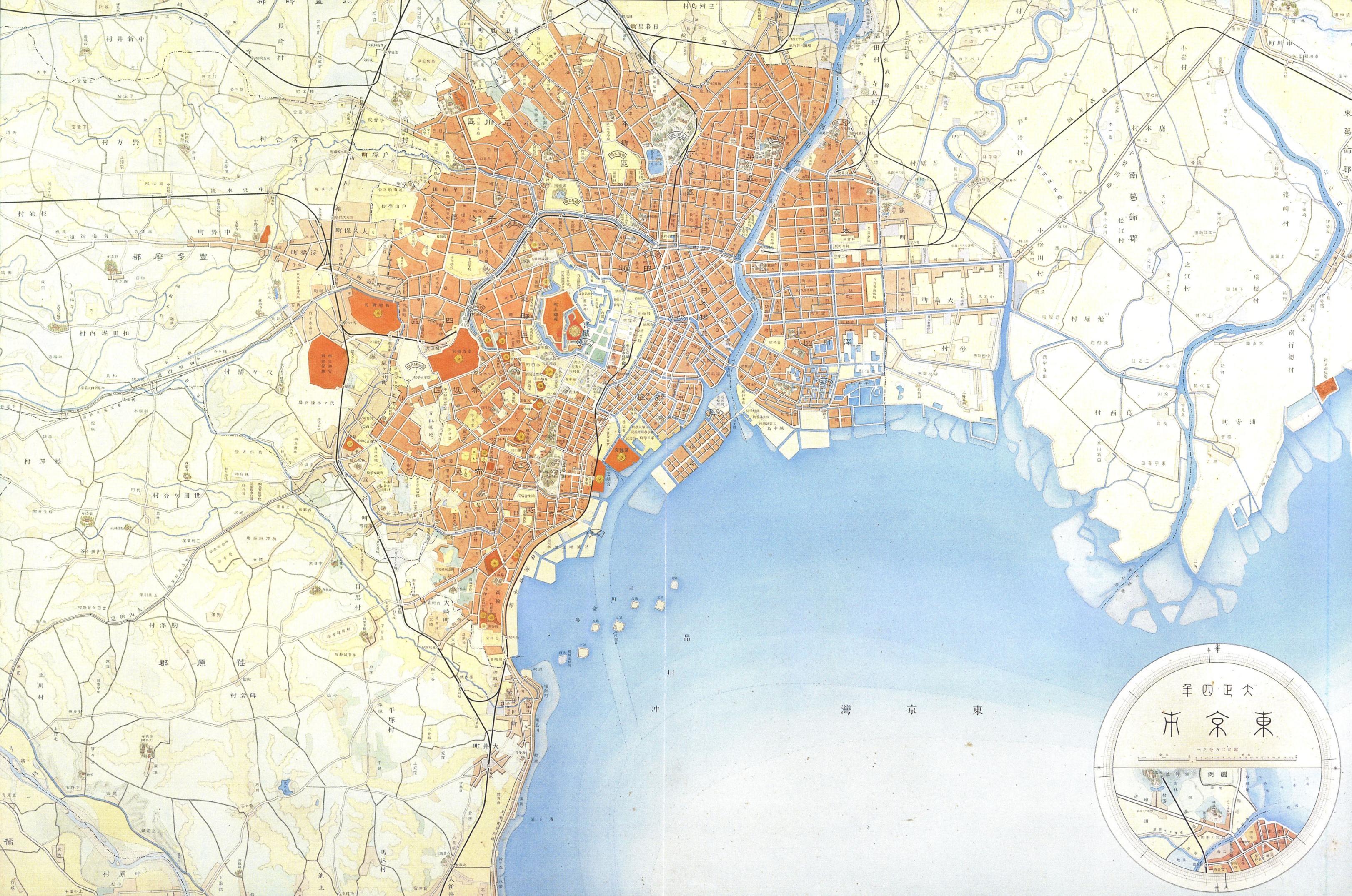
以上記載ノ外総テ図案ノ通」



「麹町区 宮城二重橋」 堆朱楊成 彫漆



「日本橋区 日本橋魚市場」 香川勝廣 彫金



「神田区 神田須田町」 豊川楊溪 螺鈿



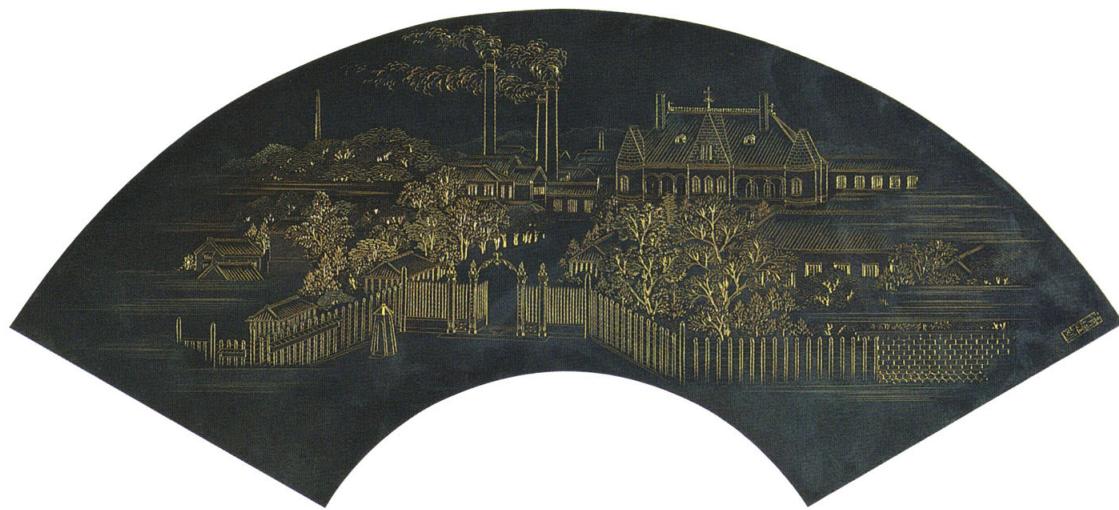
「芝区 芝浦」 加藤陶壽 磁器



「麻布区 東京天文台」 竹内久一 木彫彩色



「牛込区 牛込神楽坂」 白山松哉 蒔絵



「小石川区 東京砲兵工廠」 海野 清 彫金
(海野勝珉が製作受諾後に病没したため、息子の清が引き継いだ)



「本所区 向島」 潤川惣助 七宝



- ・各展覧会図録中、作品名や作者、制作年などの表記は、図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し、本ファイルを改変、再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は、書籍と同様に出典を明記してください。また、図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は、宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお、図版を営利目的の販売品や広告、また個人的な目的等で使用することはできません。

祝い
美び
—大正期皇室御慶事の品々
三の丸尚蔵館第45回展覧会

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 野崎印刷紙業株式会社

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年九月二十九日発行

©2007. The Museum of the Imperial Collections